

RAP 発展ワークシート No.3-1 南高アクションデーまでの予定と実現可能性の検討

メンバー { 氏名とルームを記入してください }

探究タイトル：

1 南高アクションデーまでのイメージ

使える時間が限られています。行き当たりばったりで活動し、他の活動に支障をきたすことがないように、実現可能な内容を考えましょう。

- 例)・南高アクションデーまでに〇〇を行い(アクションを行い)、2年次の発表にその結果を追加してアクションデーで発表する。
 ・南高アクションデーの聴講者に提案できるように2年次の探究をブラッシュアップし、アクションデーで提案する

2 アクションの具体的な内容

南高アクションデーで発表するというアクションであっても、単なる研究内容の発表ではなく、研究内容を地域や社会に還元する視点で発表すること。

○内容 (例)・島根を若者にとって魅力的な町にする方策の提案 ・地域と高校生が一緒にできる公民館活動 ・科学実験教室 ・英語での発表

だれに(対象)

どうするか (例)・〇〇を発表する ・〇〇について提言する ・提案し活動する ・実験を披露する

3 南高アクションデーまでの予定 がRAP 発展の日(カットになる可能性もあります。ゆとりを持った計画を立てましょう。発表用パワーポイントを作成する時間も必要です。)

	日	月	火	水	木	金	土	行事等	予定
5月	8	9	10	11	12	13	14	中間試験(14日~17日)	
	15	16	17	18	19	20	21		
	22	23	24	25	26	27	28	前期総体(26日~)	
6月	29	30	31	1	2	3	4	後期総体(2日~)	
	5	6	7	8	9	10	11		
	12	13	14	15	16	17	18		
	19	20	21	22	23	24	25		
7月	26	27	28	29	30	1	2	期末試験(27日~1日)	
	3	4	5	6	7	8	9		
	10	11	12	13	14	15	16		
	17	18	19	20	21	22	23	終業式	
アクションデー以降									

○ 南高アクションデーについて（予定）

イメージは、「アクションを起こして、その内容を2年次の探究に追加して発表する」とか「アクションデー自体を提案というアクションを起こす日」ととらえ、自分たちの探究した内容をもとに自治体の人に提案をする」といったものです。

<目的> 2年RAP応用ABの成果をもとにしたアクションプランを、地域社会の方々などに発表し、アクションの成果を広く知らせる。

<日時> 令和4年7月21日（木）2～4限

<発表方法> グループ発表：5分/1班 程度
個人発表：ポスター発表（人数によっては、グループ発表同様前で発表してもらいます）

<昨年聴講者> 3年生生徒、市役所及び県庁職員、公民館職員、古志原地域の方、MINDSメンバー、他校教員等